


## 会議録

会議の名称	令和4年度第1回文化振興審議会			
開催日時	令和4年4月27日(水) 開会時刻 午後5時30分 閉会時刻 午後7時30分			
開催場所	ふじみ野市ステラ・イースト多目的ルーム			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	伊藤 裕夫	副会長	進藤美奈子
	委員	遠山菜穂美	委員	古田土勝市
	委員	福田眞智子	委員	小林葉津子
	委員	尾澤 景子	委員	田中 義則
	委員		委員	
会議の議題	・委嘱式 (1) 文化振興審議会年間開催予定 (2) 文化施設運営主体について (3) 令和4年度ふじみ野市文化芸術活動未来 応援事業について (4) 第2期文化振興計画「めざすべき姿」 (5) 第2期文化振興計画策定に係る市民ワー クショップ開催内容 (6) その他			
会議の公開又は非公開 の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0 人			
発言の内容	別紙「発言の要旨」のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	市民活動推進部 文化・スポーツ振興課			
議事の確定	確定年月 日	令和4年5月13日		
	記名押印	役職名	会長 伊藤 裕夫	

(会議の経過)

発言者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
	<p>第1部 委嘱式</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市長より委嘱状の交付</li><li>・会 長・副会長の選出 会 長：伊藤裕夫委員選出 副会長：進藤美奈子委員選出</li><li>・会長、副会長挨拶</li></ul> <p>第2部 会議</p>
事務局	<p>議 事（1）文化振興審議会年間開催予定 令和4年度文化振興審議会会議予定及び文化振興計画策定スケジュールを説明。</p>
伊藤会長	<p>今年度は計画策定の年なので審議会の回数が多くなっています。11月までに素案をまとめることになるので、今後は計画のコアになる考え方を議論していきたいと思います。</p>
事務局	<p>議事（2）文化施設運営主体について 事務局より説明</p>
尾澤委員	<p>指定管理者と市民団体の間にコーディネーターが入るのですか。それぞれの団体と指定管理者をつなぐものが必要だと思います。指定管理者が市民・団体の意見をそのまま聞くのは違うと思いますが。</p>
伊藤会長	<p>コーディネーターを市に置くのか。指定管理者に置くのか。候補者を早くから育てておいて、指定管理者に雇ってもらえるようにする必要があることを議論していました。</p>
事務局	<p>事業を計画する実務部隊、窓口で市民に接する方、職員などの人材は今よりスキルアップした方と強く仕様書にうたっています。事業実施までに市のチェックが入ります。本来やってもらう事業が入っているかなど。市がモニタリングをしっかりと行うべきであると考えています。スキルのある人が入って、お互いにウィンウィンになるようにと考えています。なかなか難しいところです。</p>
伊藤会長	<p>アートフェスタは6年前からスタートしています。音楽家協会がコーディネーター的な役割になっていると思います。仕様書に注文があれば出していただければと思う。</p>

発言者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
	<p>横浜市や東京都など大きなところでは、指定管理者と行政で年に2回ほど経営協議会を実施し、指定管理者にどのようにやってもらうか検討することを進めています。実際に行うのは難しいようだが、ふじみ野方式みたいなものができればよいと思っています。</p>
事務局	<p>市民の団体とコラボすることを大切にしたい。それを主眼に置いています。コーディネートや企画など、そうしたことができる人を募集したい。ふじみ野ファーストを考えていきます。</p>
進藤副会長	<p>指定管理者は、委託した内容しかやらないのか。ある事例で、次の日に使うものを置いてもいい、悪い、とでトラブルがありました。今回は置かしてもらったが、委託ルールに反しているということがあった場合に、話し合いで譲歩できることはあるのですか。</p>
事務局	<p>わからないところもあるが、今の時代に合わせて変えることは必要。民間の事業者であっても同じです。話をちゃんとしてもらえれば。</p>
伊藤会長	<p>それをなくしていくための指定管理者です。期間を定めて契約して、募集の時に取り決めをするが、契約時に一定の権限を譲る。柔軟すぎると止めることは当然ある。指定管理者と信頼関係でやっていくのが本来の制度の在り方。それなりに20年間制度として定着してきました。優秀な指定管理者は経験を積んできています。次回も呼んでももらえないと勝負にならないので、民間の良いところも出てきています。</p>
小林委員	<p>どういう会社と契約するのですか。三芳町の体育館は東京ドームという企業のようなのですが。</p>
伊藤会長	<p>共同事業体が多いですね。市内のNPOもそこに入ってくるかもしれない。有名なところはサントリーや共立、JTBの子会社など。商売にならないところには手を上げないこともあります。</p>
小林委員	<p>調理室を借りる者としては、ルールが厳しいところは綺麗に整えられています。持ちつ持たれつが良いと思います。</p>
伊藤委員	<p>人材を揃えて、チームを作って応募してくると思います。</p>
事務局	<p>複数社が募集してくるので、統括がどこなのか、組み合わせはなど、行政はいいとこ取りをしたいのが本音です。</p>

発言者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
伊藤会長	1社だと頭が痛い。複数社が応募して、プレゼンテーションを開催したいです。ベストのところを選定するが、ふたを開けてみないとわからない部分もあります。
福田委員	市民の要望が大きいと思います。公民館がなくなるのではないかなど、市民としては施設利用が変わってくると思います。癒着が問題になることもあり、前の業者の方が良かったなども出てきます。利用する側の思いがどのように伝えられるのか心配しています。
事務局	今まで利用していた内容よりサービスが低下することはありませんと考えています。市長からも強く言われています。公民館がなくなるのではなく、今までできていなかった事業も入れていくなど拡大します。評価されるように行政がやっていくことが至上命令です。
尾澤委員	評価は市民、行政、どのようにするのですか。前の方が良かったという評価は市民目線になります。行政の評価でうまく回っているように見えるのですか。
事務局	伊藤会長にも委員になってもらっています。外部評価委員にも見てもらっています。市が勝手に判断するものではありません。
伊藤会長	選定委員会が中間評価をしています。選定の時に指定管理者に対して利用者アンケートを取って報告するようにしたほうが良いと思います。選定基準の中で、特殊なものだと、どこに焦点を当てて評価するのかがポイントになります。市民の細かいものに神経が行き届かないこともあります。比重の置き方については選定の時にご意見をいただき言えるようにしていきたい。
事務局	利用者から市に対し、ステラ・イーストのトイレトペーパーの折り方についてご意見をいただくこともあります。そうしたところも調整しています。
田中委員	公民館運営審議会では対応が冷たくなったという意見があります。
伊藤会長	指定管理者になった場合は、何期かやってみて収支も含め運営がうまくいくようになる場合が多いようです。

発言者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
進藤副会長	<p>指定管理者が悪者に聞こえますが、職員1人1人と話をしたことがあります。行政の方がきちんと指定管理者を育てて欲しいという声もありました。行政担当者の考え方次第でやりたいことがやれないという状況もあります。それは指定管理者の本位ではないので、行政も文化を学び、温かくやってもらえるようにして頂きたいと思います。</p>
遠山委員	<p>指定管理とは会社なのですか。</p>
伊藤会長	<p>何社かの共同事業体です。市から指定管理料が出ています。施設使用料は利用料金として指定管理者の収入とする利用料金制度があります。優秀な管理者はスポンサーなどを見つけてきて運営しています。人口10万ほどではそこまでできることはあまりありませんが、規模が大きい都市などの場合は数千万円のスポンサー料などもあります。</p>
遠山委員	<p>図書館の指定管理者はどのようなところなのか。</p>
事務局	<p>全国で2社。TRC がほぼ独占しています。TSUTAYA もあります。</p>
古田土委員	<p>市内文化芸術団体との連携について、そんなにはないのではないかと思う。他に事例はあるのですか。</p>
事務局	<p>和光市の仕様書が素晴らしい。市民を大切にしないところは最初に除外されます。本市においては、企画提案事業、未来応援事業で総額500万円の事業があるが、継続的に5～15年市民の事業枠で取るので、市民ファーストの事業展開をしてもらおうことを考えています。</p>
伊藤会長	<p>逗子市の事例ですが、市が中心になってアートフェスタなどしていますが、徐々に指定管理者にも市民と交流しながら、市民の祭りにもボランティアで参加するようになってきました。そうすることで地位を安定させ、指定管理を安定化しているケースもあります。一方、なかなか市民とのやり取りが得意ではないところもあって、会社は変わらないが、担当者が転勤して変わっていくこともあります。</p>
事務局	<p>イオンタウンでの事業は予算0円の計画。イオンタウン発信。やる気のある、ブランド名より人。いかに事業に入ってもらうかが行政の仕事だと思います。</p>

発言者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
伊藤会長	<p>心配なこともあるので、うまくいっているケースを参考に進められるようにしたいと思います。次の議題に移ります。</p> <p>議事3 令和4年度ふじみ野市文化芸術活動未来応援事業について</p>
事務局	<p>・事務局より説明</p>
古田土委員	<p>補助事業は市からの補助金は一部だと思うが、委託事業の委託金額については、如何ですか。</p>
事務局	<p>内容は事前に実施者と話し合っって精査する予定です。1件上限が、11万円となっているので、実績額が少なければ精算してもらいます。</p>
古田土委員	<p>アートフェスタに回す企画が多いようだが。</p>
事務局	<p>今年度のアートフェスタは、2日間予定しています。事業規模を今までより大きく考えることができるため、アートフェスタへ参加して頂きたいと考えました。</p>
尾澤委員	<p>リトミックについて、参加対象の間口が狭く、参加できない人を刺激することにもなるかもしれません。市の事業としては限定的だと個人的には感じました。駄目ということではないですが。</p>
伊藤会長	<p>意見として、コロナで一時規模縮小もあったが、共同して部分的に参加してもらった。徐々に変えていく必要があると思うが、委託事業の方も連携し、ホール活性化事業もあるので、来年あたり見直しの議論をしても良いと思います。きちんと分けしないとパンクするのではないかと心配もあります。交通整理を含めて見直したい。3年間くらいやって見直しましょうということだったので。ぜひお願いしたい。</p>
事務局	<p>今回の3つについては数か内容かで、市の方である程度形をつくりました。1年間実績をつくって指定管理者とコラボしてプラスアルファをつくっていきたいと考えています。今年度は頑張っって進めていきたくて多い多くの事業を採用しています。</p>
伊藤会長	<p>実施について承認という形をお願いいたします。補助事業はあくまで団体・個人の事業なので、今後やり方を見直すということが良いと思います。</p>

発言者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
福田委員	間口を広げるという意味で、助言ですが、音楽療法など、リトミックもそうですが、芸術を活用した療法もあります。リトミックでは、子どもたちが自発的に動けるやり方もあることを伝えていただけると良いと思います。
伊藤会長	ステラーストホール活用事業について説明をお願いしたい。
事務局	事務局より説明
伊藤会長	対象すべてが子どもではないと思いますが、ある面、客層を絞るかもしれないが本格的なもの、場合によっては子どもを巻き込むなど、メリハリをつけたほうが良いと思います。
福田委員	積極的に輪を広げてもらえるのはありがたいと思いました。
伊藤会長	今後は、指定管理者との協働事業にもなるので、ホールができる前から経験を積んで、予行演習を兼ねるものだと思います。
事務局	ホールの音響効果もきっちりやって、ピアノも良いものを購入していきたいと考えております。
伊藤会長	積み重ねが次へのステップにつながると思います。 次の議題に移ります。 議事4第 2期文化振興計画「めざすべき姿」 議事5第 2期文化振興計画策定に係る市民ワークショップ 開催内容
事務局	事務局より説明
伊藤会長	計画は、市民の声を聴いたうえで、テーマを絞って議論していきます。審議会委員のワークショップへの参加は可能ですか。
事務局	委員自身のご意見を出して頂いてもよいと思っています。 5月15日が第1回で開催まで時間がないのですが、参加の呼びかけやチラシの配布もさせていただきます。文京学院大学や東邦音楽大学にも声をかけていきたいと考えています。
尾澤委員	グループによって静かなこともあるので、話し合いがしやすい雰囲気を作ってもらえると良いです。最後の方には親近感が湧いて良い雰囲気になりますが、自分の活動を伝える部分で、

発言者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>いろいろなことを言って散漫にならないよう配慮が必要だと思います。</p> <p>議事6その他 次回会議について、5月24日（火）17：30～を予定していく。</p> <p>4 閉 会</p>